

アッヴィアートプロジェクト 「PERSPECTIVES (パースペクティブズ)」概要

患者さんや社会と共に

アッヴィ Patient Centricity活動について

Patient Centricity(患者さんを中心に)
アッヴィには、患者さんを理解し、
患者さん視点で考える文化が根付いています。

アッヴィは、患者さんを全ての中心において、 私たちの取組みが希望となり、一人ひとりの 人生が豊かになることを信じて、患者団体の皆 さんや医療従事者をはじめとする、さまざまな ステークホルダーと協働しています。



最初の PERSPECTIVES が開催されたのは2013年。 グローバルの企画として開 催され、世界的に著名な アーティストに、自己免疫 疾患をアートとして表現し ていただくというものでした。 200以上の作品が集まり、 患者さんや社会一般に自 己免疫疾患について考え る機会を提供いたしました。 日本からは、乾癬を表現し た提灯や、潰瘍性大腸炎を 表現したイラストポスター、 関節リウマチを表現した墨 絵がノミネートされました。

アッヴィ アートプロジェクト 「PERSPECTIVES(パースペクティブズ)」について

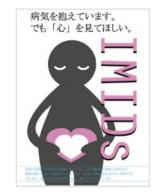
















https://connect.abbvie.com/corp/PERSPCTVMI/SitePages/Home.aspx

2015 年、PERSPECTIV-ESは、病気や治療を通し て感じた「気持ち」を自己免 疫疾患の患者さんご自身 にアート作品とエピソードで 表現していただく PERSPECTIVES JAPAN として生まれ変わりました。

第4回からは、対象疾患 を自己免疫疾患から免疫 介在性炎症性疾患に拡大 し、疾患と向き合いながら ご自身の視点・捉え方 (PERSPECTIVES:パー スペクティブズ) で、日々の 喜び、希望や目標などを テーマにしたアート作品を 募集しています。

abbyie

アッヴィ アートプロジェクト 「PERSPECTIVES(パースペクティブズ)」について

病気と向き合ってきた時間や患者さんの思いを表現されたアート作品を通じて、多く の方に疾患や患者さんへの理解につなげることを目的としたプロジェクトです。

これまで4回開催し、5歳の若年性特発性関節炎の女児から最高齢89歳のリウマチ 患者さんまで、多くの応募をいただきました。

「アートを通して強く前向きに表現するということは、 同じ病で悩む他の方々にもきっと希望の光が見 え、勇気や意欲が 湧いてくるのではないかと思い ます」(美術家の佐久間あすか氏のコメント。第2回 受賞作品発表プレスリリースより引用)



これまでの受賞作品のご紹介

- 受賞作品に選出された作品は、弊社ウェブサイトやプレスリリースで発表を行います。 また受賞された患者さんをお招きし、表彰式を開催しています。 (2021年 第3回受賞作品については表彰式は開催せず「<u>オンライン美術館</u>」にて発表しました)
- 全ての応募作品は、弊社ウェブサイトでご紹介するほか、「作品集」を制作し、医療施設、全応募者へ配布しています。

第4回 優秀賞 受賞患者さんのコメント

このような賞をいただけて、とてもうれしいです。いつも治療をしていただいている先生が、 私が絵を描くことが 好きだと知っていて、このプロジェクトを紹介してくださいました。入院 中に、描いた絵や、工作を、毎日楽しみにしてくださって、私も作るのが楽しかったです。 そんな優しい病院の皆さんのおかげで、今でも毎日絵を描いて楽しんだり、前からやりた かった合気道を習い始めたりして、元気に過ごしています。

将来は、お世話になった先生のようなやさしい小児科医になって子どもたちを助けたいで す。









第3回 優秀賞 受賞患者さんのコメント

年々、指先に力が入らなくなり、いつもリハビリのつもりで、文字の他に丸、三角、四角な ど描きなぐっているのですが、先日次女の家でみかけた置物のお地蔵さんに目が留まり、 軽くスケッチして帰ってきました。(略)

何事も弱気になりかけていた折も折、大きな「喝」を受けたと思い、残された時を大切に生 きていきたいと思います。



受賞作品の発表について

受賞された患者さん対しては表彰式での表彰、ならびにオンライン美術館や作品集においても受賞作品を掲載の上ご紹介させて いただきます。

表彰式開催時期:2025年夏頃(予定)

開催場所:都内あるいは首都圏

出席者: 受賞患者さん(10名)とご家族、 アート審査員(美術家)、医師 審査員、関連患者団体 審査員

表彰式の様子(第4回:2023年)

オンライン美術館(第3回:2021年)



作品集(第4回:2023年)



第5回アッヴィアートプロジェクト「PERSPECTIVES (パースペクティブズ)」募集要項

第5回アッヴィアートプロジェクト「PERSPECTIVES(パースペクティブズ)」募集要項

● 開催目的

病気と向き合ってきた時間や患者さんの思いを表現されたアート作品を通じて、多くの方に疾患や患者さんへの理解につなげる

● 概要

- 「テーマ:疾患と生きる。私の新たな可能性」に基づき、疾患と向き合いながら、ご自身のPERSPECTIVES(物の見方や視点)で捉えた心とカラダの変化、日々の想いや感じたこと、新たな目標や希望などを自由に表現した作品を募集します
- 作品の説明や患者さんの想いについてのエピソードも添えて応募いただきます
- 2015-2016年に第1回を開催し、今回5回目(2024-2025年)の開催となります

● 評価基準

• 作品の表現力、オリジナリティ、メッセージ性や作品に込めた想いなどの観点から審査します

● 審査について

- 美術家による一次審査を実施後、医師や関連患者団体の方々から構成される審査員による最終審査を行います
- 最終審査では、受賞作品10点を選出します

● スケジュール

- 2024年6月3日~12月13日: 作品募集
- 2025年2~3月:審査会 開催
- 2025年6月下旬~7月上旬(予定):表彰式 開催 (首都圏(予定))

第5回アッヴィアートプロジェクト「PERSPECTIVES(パースペクティブズ)」募集要項

● 応募資格

- ・ 免疫介在性炎症性疾患をもつ患者さん 関節リウマチ・若年性特発性関節炎・強直性脊椎炎・尋常性乾癬・乾癬性関節炎・膿疱性乾癬・クローン病・潰瘍性大腸炎・腸管型ベーチェット病・非感染性ぶどう膜炎・化膿性汗腺炎・アトピー性皮膚炎・シェーグレン症候群・全身性エリテマトーデスなど
- 日本在住の方
- 応募された作品が、テレビや各種媒体で紹介されることに同意いただける方
- 別紙の応募用紙に記載の応募規約に同意いただける方
- ※未成年の方は保護者の了承を得てからご応募ください。
- ※製薬会社社員本人またはご家族の方ならびに医療関係者の方の応募はできません。

なお、応募規約の詳細については、応募用紙または<u>弊社ホームページ</u>の内容をご確認ください。



abbyie